

抗菌・抗ウイルスターポリン

ターポキャンパス® 4400VC

用途 カーテン、間仕切り、フロアシート、横幕、各種カバー類、袋物



材質 基布：ポリエステル
樹脂：ポリ塩化ビニル (PVC)

特徴

- **抗ウイルス性能**
抗ウイルス性能を付与した処理剤を表裏両面に塗布
ウイルスA・B共に99.9%以上低減します
- **抗菌性能**
両面に表面処理が施されていることから表裏共に効果あり
- **溶着性**
熱溶着、高周波ウェルダーで縫製可
- **防火性**
(公財) 日本防火協会認定品
- **RoHS2指令適合品**

規格：188cm×50m 乱 厚さ：0.33mm 色相：ホワイト

濡れた状態で保管すると変色します。変色しても抗ウイルス性能に変化はありません。

抗ウイルス性能試験

- ・試験方法：ISO 21702:2019
- ・試験機関：一般財団法人 ニッセンケン品質評価センター
- ※数値は測定値であり、保証値ではありません。

ウイルスA (エンベロップ有り)



ウイルスB (エンベロップ無し)



薬機法（医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律）によりウイルス名が表記できないためウイルスA、ウイルスBと記載

抗ウイルスについて

- ・全てのウイルスに対して効果のあるものではありません。
- ・本製品は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。また、医療品や医療機器などの医療を目的としたものではありません。



平岡織染株式会社

●物性データ

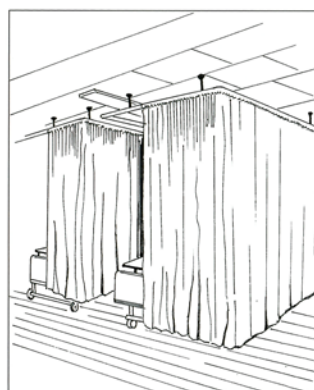
品名	巾 (cm)	長さ (m)	厚さ (mm)	質量 (g/m ²)	引張強さ (N/3cm)		伸び率 (%)		引裂強さ (N)		耐水圧 (mm)	防災登録番号 防災製品番号 (公財) 日本防災協会
					タテ	ヨコ	タテ	ヨコ	タテ	ヨコ		
ターボキャンパス® 4400VC	188	50乱	0.33	430	550	510	24	23	95	60	1500以上	A1210104 FR-03092
試験方法	JIS L 1096				JIS L 1096 A法(ストリップ法)				JIS L 1096 C法 (トラペゾイド法)		JIS L 1092 A法 (低水圧法)	

※上記物性データはJISの定める測定方法及び当社法に基づいた測定値であり、保証値ではありません。

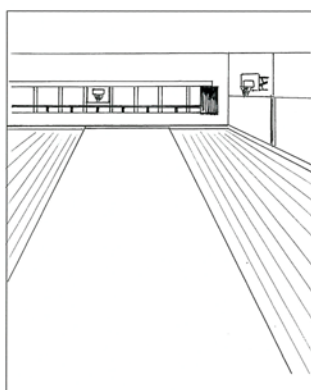
※別注色は2000m以上より承ります。

【使用例】

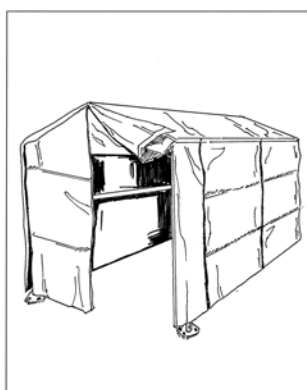
濡れた状態で保管すると変色します。変色しても抗ウイルス性能に変化はありません。



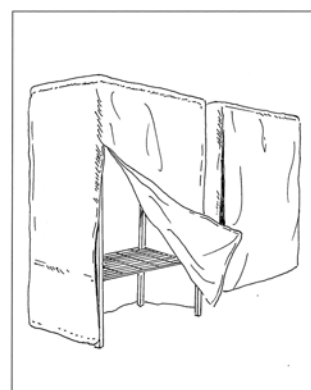
カーテン・間仕切り



フロアシート



横幕



各種カバー

注 意 事 項

1. 本カタログに記載している製品は日本国内向けです。
2. 使用前に必ずサイドラベルの品名・品番・色相・ロットNo.・規格をご確認ください。
3. 保管は、高温・多湿を避け、冷暗で平坦な場所に置き、変形するような積み方はしないでください。
4. 長期間保管されていた製品は、使用前に物性低下の有無をご確認ください。
5. 極低温・極高温向けには設計されておりませんので、そのような用途に使用する場合は必ず弊社までご相談ください。
6. 熱融着による接合の際は、臭気が発生することがありますので、必ず作業場を換気してください。
7. 高周波ウエルダーで用着する際は、接着部分に導電性を有する物質が付着していると、まれにスパークを起こすことがありますので、ウエルダーバー及び膜材料の溶着部分に付着物の無い状態で溶着してください。
8. 印刷する場合は、印刷性を事前にご確認ください。
9. 洗浄する場合は、中性洗剤を浸した柔らかいスポンジ等で拭き取り、十分に水洗いし、乾燥してからご使用ください。
10. サンプルの色相は、出荷時の現物の色相と若干違いがある場合があります。予めご了承ください。
11. 透光差がありますので、同一縫製品には、同一ロットNo.の使用をお勧めします。
12. UVカットについて 紫外線とは300nm～380nmの放射をさし、JIS A 5759に基づいてUVカット率を算出しています。
UVカット率95%以上を対象にマークを記載しております。
13. 廃棄される際は、下記の方法で処理してください。
(1) 廃棄物処理法、都道府県条例等に従ってください。
(2) 許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。
14. 質問、問い合わせ、より詳しい資料が必要でしたら、取扱店または弊社までご連絡ください。
15. 本カタログの記載内容は改善のため事前の予告なしに変更することがあります。
16. 本カタログ中のデータに適合しない使用条件で製品を加工、または使用すると事故や怪我の原因となります。
必ずデータと適合する使用条件内で製品を加工または使用してください。
17. ゴム(配線材等)との接触により膜材が変色する場合があるので、直接触れないようご注意ください。
18. RoHS2適合については2020年1月製造分より対応しております。
19. アルコールで直接拭くと生地が硬くなる事があります。除菌の際はアルコールを吹きかけた布等でご使用ください。



平岡織染株式会社 HIRAOKA & CO., LTD. <http://www.tarpo-hiraoka.com/>

東京 〒110-0011 東京都台東区三ノ輪1-21-7 TEL.03-3876-2111 FAX.03-3875-5627
大阪 〒541-0044 大阪市中央区伏見町4-2-14 TEL.06-6209-7000 FAX.06-6209-7011